

いちばん楽しい日曜日

図書館が

ぶら~っとサンデー



丹波篠山市立中央図書館では、誰もが気兼ねなく楽しめる図書館をコンセプトに「毎月10日は図書館の日」としてイベントを行ってきました。そして今年度新たに、図書館の日のコンセプトは継承しながら、より多くの方にご来館いただけるイベントとして生まれ変わったのが、「図書館がいちばん楽しい日曜日 ぶら~っと サンデー」です。奇数月の第4日曜日に開催されます。今回は、この図書館の新たな在り方を模索する取り組み、「ぶら~っとサンデー」についてご紹介します。

問い合わせ 中央図書館 ☎590-1301

本来図書館は、静かに本を読んだり借りたりする場所ですが、近年利用者が減りつつあります。「この取り組みを通して、これまで図書館を訪れたことのない方にも立ち寄っていただき、少しでも図書館の楽しさや魅力を感じてもらえればうれしい」と担当の方々は話されました。通いながれた図書館の、にぎやかな様子にさらなる期待を抱いた方、喫茶コーナーの常設を望む声。うれしい感想を力に、イベントは続きます。

いろんな本を読んでほしいな



館内カフェやキッチンカー、フリマの出店者もメンバーが大きく変わり、楽しめるスイーツやドリンク、ワークショップも多彩です。ゆっくりコーヒーを飲みながら、あなたならではの特別なひとときを過ごしませんか？

と き 7月26日(日) 11:00~16:00(奇数月の第4日曜日)

場 所 中央図書館

内 容 フリーマーケット、キッチンカー、館内cafe、演奏など

最新情報は
こちらから



ホームページ



facebook



Instagram



X

当日の様子をにこやかに語ってくださった長澤一正さん。現在の中央図書館建設前から、職員として長らく見守ってこられたお一人です。退職された今でも、毎日図書館に通い、本を読むだけでなく図書館にある花壇の手入れをして、利用者の皆さんをおもてなしされています。

お話を伺うと、子どものころから図書室や図書館が好きで、今でも図書館は「落ち着く場所」。好きな作家やジャンルを決めず、「どんな本でも読む」とおっしゃった笑顔が印象的でした。

図書館へ多くの方に来てほしいという思いは、活字離れへの警鐘でもあります。「A」が次々届ける自分好みの情報を、受動的にキャッチするのではなく、自分からいろんな知識や情報に触れて、その中から自分の考えを作っていくってほしい。いろんな本を読めば、それができる」と経験を踏まえたお言葉。ご自身も分け隔てなく本を読まれる姿勢とマッチしました。長澤さんは、「ぶら~っとサンデー」など、若い世代のアイデアで、図書館がにぎやかになることを楽しみにしておられます。

ちょっと足を止めて

実は図書館が好きで、これまで海外を訪れた際にも、あえて図書館に立ち寄った経験があります。外国人であっても、なんの手続きもなく出入りできる公共図書館。そこには、誰もが無料で情報や知識に触れられるという、ある意味で聖域のような価値を感じます。しかし最近、忙しさに気を取られ、ゆっくり図書館に行けていなかったことに気が付きました。立ち寄ったとしても、目当ての本を見つけて借りるだけ、返す時は時間外ポストを利用することも多く、滞在時間5~10分の利用です。今回取材しながら、まるで業務のように図書館を利用している私も、「ぶら~っとサンデー」に呼ばれていると思いました。



しゃぼんだま
きなこさん

変わらないために
変わる図書館

5月24日、記念すべき第1回「ぶら~っとサンデー」が開催されました。中央図書館の玄関前にはキッチンカーやフリーマーケットのお店が並び、すでにマルシェ気分！

館内には、ダンスや手品を披露するステージが設けられ、普段展示ブースとして利用しているスペースは「ぶらサンcafe」と名付けられた喫茶スペースになりました。そこでは、これまで多くの要望があった「コーヒーを飲みながら本を読みたい」が実現し、期待に応えることができた職員の方々もうれしそうでした。今回屋外では、丹波篠山で初めて、しゃぼん玉アーティスト「しゃぼん玉ショー」が披露されました。長い竿を扱い、青空に向かって繰り出されるしゃぼん玉は、子どもたちの歓声とともに笑顔の花が咲き、大人でもワクワクするひとときでした。



しゃぼんだま
きなこさん



おにのし
西野奈緒さん
リポーター

本選びしておいで！
私はお茶を
して待つ！
そんな時間
の過ごし方も
いいですね！

に訪れ、「好きなだけ

子どもたちが小さいころは、おしゃべりをして許可される毎月10日をねらって行くこともありましたが、そんな子どもたちも少し成長し、図書館で静かに過ごせるようになりましたが、今は時間に追われ、ゆっくり本選びの時間を取れていません。ぶら~っとと気まま

街かどリポート 栄光輝く まちの話題